

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立音戸小学校  
(音戸中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	-0.2	-2.5
令和4年度	+4.4	+3.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

科目	比較	重点課題	改善の方策	検証
国語	<p>● 全国平均 67.2%</p> <p>■ 県平均 69%</p> <p>✕ 本校 67%</p>	<p>◎ 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。(設問1二)【書くこと】(平均正答率31.3%)</p> <p>◇ 文章で問われていることに対して、その意図を読み取ることに課題がある。</p>	<p>◎ 授業において学習した内容に基づいて自分の考えを書く学習を位置付ける。その際、条件を設定して書かせる。中学年以上においては、相手や目的を意識して、複数の情報を比較したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にするように指導していく。</p> <p>◇ 多様な文章に触れ、紹介する文章の活動を仕組む。(読書紹介スピーチ、単元末におけるパフォーマンス課題の設定 など)</p>	<p>◎ 標準学力調査(4・5・6年, 12月) 目標70%→69.9%</p> <p>全国学力(設問1二)(5・6年, 2月) 目標60%→48%</p>
	<p>● 全国平均 62.5%</p> <p>■ 県平均 64%</p> <p>✕ 本校 60%</p>	<p>◎ 基本的な図形の概念や直線の位置関係について理解し、図形を構成する要素などに着目して図形の計量について考察することに課題がある。(設問2(4))【図形】(平均正答率0%)</p> <p>◇ 目的に応じて、必要な情報を取り出し、説明することに課題がある。</p>	<p>◎ 平面図形に関わる数学的な活動を通して、図形の意味や性質を理解させ、図や式や算数用語を基に筋道を立てて説明する、図形の性質を関連付けながら作図する活動を充実させる。</p> <p>◇ 学習用語を例題の中で繰り返し活用し、目的に応じて使えるようにする。</p>	<p>◎ 標準学力調査(4・5・6年, 12月) 目標70%→66.9%</p> <p>全国学力(設問2(4))(5・6年, 2月) 目標60%→33%</p>
	<p>● 全国平均 67.2%</p> <p>■ 県平均 69%</p> <p>✕ 本校 67%</p>	<p>◎ 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。(設問1二)【書くこと】(平均正答率31.3%)</p> <p>◇ 文章で問われていることに対して、その意図を読み取ることに課題がある。</p>	<p>◎ 授業において学習した内容に基づいて自分の考えを書く学習を位置付ける。その際、条件を設定して書かせる。中学年以上においては、相手や目的を意識して、複数の情報を比較したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にするように指導していく。</p> <p>◇ 多様な文章に触れ、紹介する文章の活動を仕組む。(読書紹介スピーチ、単元末におけるパフォーマンス課題の設定 など)</p>	<p>◎ 標準学力調査(4・5・6年, 12月) 目標70%→69.9%</p> <p>全国学力(設問1二)(5・6年, 2月) 目標60%→48%</p>

【来年度に向けて】

多様な文章に触れることができるように、新聞記事を読んで内容をまとめたり、授業のまとめや振り返りを自分の言葉で字数制限をして書かせたりする時間を設定する。図形の性質を関連付けながら作図する活動は十分でないので、今後全学年で充実させていく。